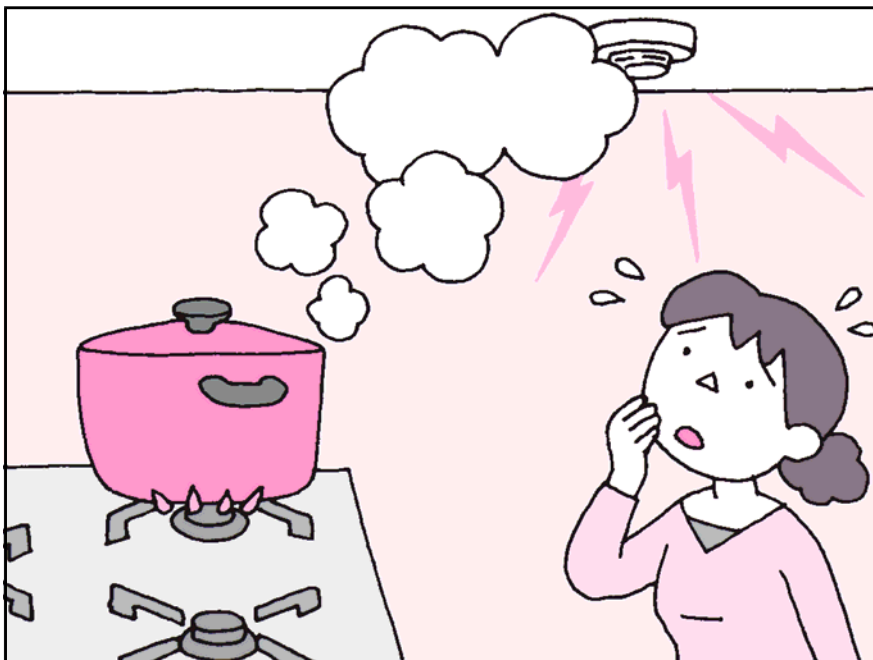


6 火災以外で住宅用火災警報器が鳴ったときの対処方法

台所やリビングでは、調理による温度上昇や湯気等の影響で警報音が鳴ることがあります。



○台所での対処法

調理による温度上昇や湯気や煙が、住宅用火災警報器に直接かかっていないか確認し、換気扇を回す、窓やドアを開けるなどの換気を行ってください。

○リビングでの対処法

リビングでの鍋料理や焼き肉など、テーブル上で調理をする際は、調理による温度上昇や、湯気や煙が室内の住宅用火災警報器に直接かかっていないか確認し、窓やドアを開けるなどの換気を行ってください。



○室内で起こりうる誤作動

住宅用火災警報器の感知部分にホコリやクモの巣、虫などがつくことで、警報音が鳴る場合があります。

